

緑からもらったものを緑にかえそう

緑とともに

Toyota・Kamo
豊田・加茂
菜の花プロジェクト

機関紙 第74号

2016年 3月発行

はじめに

春の日差しが待ち遠しいですね

春の季節が近づいています。春は植物達も芽吹き、気持ちも弾む季節ですね。今年も、当プロジェクトが携わっている、菜の花畑にも春を知らせるようにきれいな菜の花が咲く予定です。満開となるのはまだ先ですが、是非お花見にお出かけ下さい。



特集

身近な食と農

皆さんは何を考慮して食品を選んでいますか？実際、手に取り海外産のものと地元のものとの価格を比較し、購入しているのが現状ではないでしょうか。私達の意識の中に、国産品は安全もしくは応援したいという意識が高いのは事実です。積極的に地元のものを買いたいと理想としては考えているものの、やはり優先事項はお財布事情ということになってしまいがちですね。また、国ですべての日本人の食料が賄えるほどの自給率がないのも事実です。理想と現実はかけ離れて存在します。少しでも理想に近づくことのできるそんなヒントがみつけれればとプロジェクトは考えています。



豊田市の取り組みの一例

「地産地食」。これは地元でとれた農産物などを地元で食べようという取り組みです。

豊田市は、愛知県内でも特に優れた農業生産地です。この豊かな地元の産りを学校給食に取り入れ、子どもたちの地域農業や食への関心を高め、食の大切さを考える機会にしようと、市内で収穫された農産物を使用した給食を積極的に実施しています。



実際に豊田市内で提供された給食です

2月2日の給食献立：

- けんちん汁
- なばなのおひたし
- いわしのかば焼き丼
- かば焼きのたれ・節分豆
- 豊田産食材：
- 米（大地の風）
- 豆腐
- 油揚げ
- 節分豆（大豆・フクユタカ）
- なばな（摘菜花）

なのはな農園で出荷されたナバナが使用されました。

※「地産地食」とは、豊田市では「地産地消」の考え方をさらに広げていくために、消費ではなく具体的に「食べる」と表現して「地産地食」と呼んでいます。

大地の風：病気に強く低農薬のお米です。粘りがありさっぱりとしたお米です。

フクユタカ：中生、豆腐加工適性が高い。たんぱく質でバランスのとれた味わいが特徴です。

摘菜花：花蕾と若葉を食用にします。栄養価が高く、ビタミンやカルシウムも豊富です。

輸送距離が、かかるほど鮮度の維持のため保存料や添加物が必要になります。必要が無ければ入れなくていいものです。故に、地元産のものは、新鮮で安心・安全な食品と言えますね！



プロジェクトの狙いとは・・・

私達は身近に利用できるものが利用されていない現実を知ると、どうにか使うことができないか工夫をしてみます。ですが、それが身近なものではないと、そのもの自体が使えるものかも知らずに生活します。ましてや、使用できるように工夫している人があることさえ知るよしもありません。だとすれば、情報を発信することこそが、大事な一歩と言えますね。

日本の農業技術はトップレベルといっても過言ではないはずなのに、様々な問題で、存続が危ぶまれているのは、周知の事実です。若い世代が明るい未来を少しでも見出すことのできる農業の形を作り出すことができるなら、その実現を、地元の農産物を購入することで少しでも解決できるのなら、その手段を使わない手はないですね。是非、積極的に地元農産物を食べて生活しましょう。

各コーナー・イベント情報の お問い合わせ先

Toyota Kamo
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト
事務局 梅谷

〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地
TEL 0565-41-4837 FAX 0565-34-3566
URL <http://www.hanaoka.biz/>

イベント報告

2月18日(木)

菜の花キャラバン

1月号の特集でも取り上げた、「菜の花キャラバン」を行いました。
 今年も昨年同様、豊田スタジアム、愛知県豊田加茂農林水産事務所、豊田市福祉事業団「こども発達センター」、豊田市役所の4カ所を訪問させて頂きました。
 今年度の活動報告をするとともに、菜の花の花束、廃食用油から作った石けん、菜の花入りの米粉ケーキなどをお届けし、大変喜んで下さいました。
 お忙しい中、丁寧に対応して頂きありがとうございました。
 事前準備や当日のお手伝いなど、会員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。



豊田市こども発達センターにて



豊田スタジアムにて



豊田市役所にて



豊田加茂農林水産事務所にて



太田市長のFacebookで、キャラバンの様子を掲載して頂きました。



菜の花キャラバンとは・・・
 休耕地を活用して咲かせた菜の花を象徴に、持続可能な資源循環型社会を構築する「NPO法人 豊田・加茂菜の花プロジェクト」が活動によって咲いた菜の花を花束にし、廃食用油石けんや、なのはな商品などを、日頃からお世話になっている施設等に贈呈するために巡り、よりいっそうのご理解を深めて頂く活動です。

◎1月20日(水)

「ピピッと! あいちクラブ」会合

中日ビルB1階にある、アンテナショップ「ピピッと! あいち」の会合に参加しました。1月よりピピッと! あいちクラブが発足され、新たに情報発信の場が増えました。

◎2月2日(火)

6次産業化・地産地消ビジネスフェア

なのはな商品のPRのため、展示や試食などを行いました。沢山の方になのはな商品を知って頂くいい機会になりました。



◎2月10日(水)

「市民活動を知る」～活動者から学ぶ～

豊田市職員研修の講師として、当プロジェクト会長がお話をさせて頂きました。日々豊田市のために活躍されている職員の方達に、菜の花プロジェクトの活動を知って頂くことができました。

参加募集



◎3/24(木) 第1回 あいち・じもと農林漁業成長応援「食」と「農」の大商談会

時間:13:00~17:00
 場所:名古屋市中小企業振興会館

◎4/29(金)~5/1(日) とよたガーデニングフェスタ with とよた都市緑化フェア2016

時間:10:00~16:00
 場所:豊田スタジアム

◎4/9(土)~4/10(日) 第16回 全国菜の花サミット in やまと

場所:奈良県桜井市「桜井市民会館」

◎5/7(土) ① 第11回 菜の花案習会

時間:10:00~
 場所:豊田市福祉センター
 講演会 講師 可知 祐一郎 氏
 案習会参加費: 500円(コーヒー、お菓子付き)

② 第10回 通常総会

時間:14:30~
 場所:豊田市福祉センター



申込方法

- ・ハガキ
- ・FAX
- ・E-mail

のいずれかで

- ①氏名
 - ②郵便番号
 - ③住所
 - ④電話番号
- を記入して右記までお申込下さい。



〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地
 TEL 0565-41-4837
 FAX 0565-34-3566
 E-mail:nanchana@hanaoka.biz

お申し込みはこちら

Toyota Kamo
 NPO法人 豊田・加茂
 菜の花プロジェクト
 事務局 梅谷

ご愛読ありがとうございます。
 次号は、(2016年 5月発行)

「農業の可能性について」

です。お楽しみに!!

